

4. 宮城県 (Miyagi Pref.)

作成者:阿部 剛<sup>1)</sup>; 協力者:高橋雄一・柳田則明・五十嵐由里・斎藤勝雄

作成日付: 2002年12月

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
EX	ウ	EX	オオウラギンヒョウモン	該当なし	該当なし	加護坊山(田尻町), 泉ヶ岳(仙台市泉区), 太白山(仙台市太白区), 大河原町, 柴田町		草原の消失 牧草地での衰退は, 放牧方法の変化に伴う食草の減少	
EX	ウ	E	ミヤマシジミ	該当なし	該当なし	松川(蔵王町)・白石川(白石市, 大河原町)	1987年の記録を最後に確認されていない	ダム建設による洪水の調整や, 河川環境の変化に伴う食草の衰退	絶滅に関する資料: 高橋義寛, 1996. 絶滅した宮城のミヤマシジミ. 宮城インセクトNo.17:6-16
EN	ソ, ツ	E	ヒメシロチョウ	気仙沼市, 本吉町		石巻市, 河南町, 河北町, 田尻町, 仙台市, 白石市, 柴田町, 七ヶ宿町	県南部では1960年代までは広く生息していたが, 1970年代に激減した	河川の堤防改修 草原, 堤防の採草, 草刈りの廃止による食草の衰退 草原, 堤防の一斉草刈り 農薬散布	
EN	ソ		ギンボシヒョウモン	該当なし	栗駒山(栗駒町), 泉ヶ岳(仙台市泉区), 蔵王山(蔵王町)				
EN	ソ	E	クロシジミ	該当なし	仙台市の山間部の一部	鳴子町, 田尻町, 一部を除く仙台市, 村田町, 七ヶ宿町		草原の管理方法の変化 開発による生息地の消滅	
VU	タ, テ	E	ウラジロミドリシジミ	三住(白石市)	該当なし	松ヶ房(丸森町)		ダム建設による生息地の消滅	
VU	テ	V	チャマダラセセリ	仙台市泉区	大和町, 仙台市青葉区, 仙台市太白区, 蔵王町, 白石市, 丸森町など			草原の減少 ダムの建設 棚田の整備による周辺草地の改変, 減少, 管理放棄による原野化	生息地消滅に関する資料:阿部剛, 1995. ダムに沈むチャマダラセセリ - 宮城県最南の産地 -. インセクトマップオブ宮城No.2:14-16
VU	タ, テ	V	ホシチャバネセセリ	気仙沼市	仙台市青葉区, 仙台市太白区, 蔵王町, 白石市, 七ヶ宿町, 丸森町				
NT	ト	R	ヒメギフチョウ	大衡村, 大和町, 仙台市の一部	東和町, 栗駒町, 岩出山町, 利府町, 川崎町, 村田町, 蔵王町, 白石市など	山の寺・上刈谷(仙台市泉区), 郷六・中山・水の森付近・青葉町・国見峠(仙台市青葉区), 八木山(仙台市太白区), 岩沼市, 大河原町, 角田市, 丸森町など	主な生息地は二次林であるが, 1950年頃よりスギ中心の樹種更新が行われ, 安定した生息環境が減少していった	雑木林の荒廃 二次林の伐採 開発による生息地の消滅	仙台市太白区太白山における増殖環境整備について:高橋雄一, 1993. 東北地方の森林とそこに棲むチョウたち, 自然観察の場としての森のあり方を求めて, 日本鱗翅学会第4回セミナー - 資料集:41-42. 高橋雄一, 1996. 観察の森のヒメギフチョウについて, やどりが166:5-10. 高橋雄一, 1999. 観察の森のヒメギフチョウ, その後, インセクトマップオブ宮城第8回東北インセクトフォーラム宮城大会記念号:97-101
NT	チ, ト		キマダラモドキ		小野田町, 仙台市泉区, 蔵王町, 白石市, 七ヶ宿町			開発による生息地の消滅 二次林林床の荒廃	
NT	チ, ト	V	ハヤシミドリシジミ	石巻市, 白石市	鳴子町, 小野田町, 大衡村, 大和町, 川崎町, 七ヶ宿町	蔵王町, 丸森町		農地, ゴルフ場造成のためのカンワ林伐採	
DD		V	ウラジャノメ	該当なし	二口峠(仙台市太白区)				
DD		R	カラスシジミ	仙台市太白区, 川崎町, 七ヶ宿町	大河原町, 柴田町				
DD		R	ヘリグロチャバネセセリ		気仙沼市, 牡鹿半島(牡鹿町) 金華山(牡鹿町), 網地島(牡鹿町)				
ランク外		V	アサマイチモンジ						理由:減少しているという客観的な裏付け資料が不足しているため
ランク外		R	オオムラサキ						理由:県内に広く分布しているため
ランク外		V	ウラゴマダラシジミ						理由:近年の調査で多くの産地が発見されているため

1) 〒989-1601 宮城県柴田郡柴田町船岡中央1-5-10